

持続可能な森林資源に関するシンポジウム

主催	社団法人産業と環境の会
開催日時	平成16年11月25日(木) 13:30-18:00(受付:13:00~)
会場	東京国際フォーラム ホールD5 東京都千代田区丸の内三丁目5番1号 03-5221-9000(代表)
参加費	無料

本シンポジウムは、平成16年度「緑と水の森林基金」(国土緑化推進機構)の助成を受けて開催致します。

【趣意書】

森林は、木材等の天然資源の宝庫であるとともに、地球温暖化防止のための二酸化炭素(CO₂)吸収源、水源の涵養、生物多様性の保全及び防災等、多面的な機能を持っています。かように豊かな恵みをもたらす森林を将来の世代に引き継ぐためには、伐採・植林等による適切な管理を実施しつつ、資源としての森林を有効に利用していくための「森林資源の持続可能化」が喫緊の課題です。

とりわけ、現在森林は地球温暖化防止対策の観点において、CO₂の吸収源としての役割が大きく期待されるとともに、木材製品を利用することによるCO₂の固定化、木質バイオマスイネルギー利用による化石燃料代替等、その評価が増しつつあります。

かかる状況を踏まえ、森林資源の有効利用に関する各界の取組の現状と課題について検討を行い、森林が担う多面的な役割の重要性(地球温暖化問題における吸収源等)、持続可能な森林資源のあり方について理解を深める目的で、各界の有識者をお招きしてシンポジウムを開催致します。

【プログラム】

13:00-13:30	受付
13:30-13:35	開会
13:35-14:10	林野庁 森林整備部 計画課 黒川 正美 首席森林計画官 「持続可能な森林資源のあり方について」(基調講演)
14:10-14:45	(株)荏原製作所 環境エンジニアリング事業本部 新規事業開発室 近藤 和博 室長 「木質資源(バイオマス)循環利用システムの開発」
14:45-15:20	北海道 水産林務部 木材振興課 浜田 修弘 主幹 「北海道における森林資源の有効利用の取組」
15:20-15:55	王子製紙(株) 植林部 本橋 利文 部長 「王子製紙における森林資源の有効利用の取組」
15:55-16:30	東京大学気候システム研究センター長 住 明正 教授 「地球温暖化の現状と森林資源の可能性」
16:30-16:45	休憩
16:45-17:55	パネル・ディスカッション(コーディネーター:東京大学 住 明正 教授)
17:55-18:00	閉会